

東風 HARUKAZE

新宮東中CSだより



令和5年7月10日 NO.4
 新宮町立新宮東中学校
 校長 藤田 勉

生徒数454名

1年生	2年生	3年生
163名	144名	147名



学習や日常の取組も頑張っています

6月1日(木)の生徒の時間から、いじめゼロ宣言に係る取組を行っています。全校生徒で、いじめとは何か、どんなことを考えなければならないのかなどを生徒自らが作ったスライドを元に学習するとともに、本年度の「いじめゼロ宣言文」を確認し、各学級で、スローガンとなる「学級漢字」を決めていきます。それと並行して、写真のようにブロックごとに現在の課題と取り組むべき内容を熟議していきます、ブロックごとの取組も考えていきます。



【ブロックでの熟議の様子】

この取組が目指す「いじめゼロ」とは、生徒による「いじめ見過ごしゼロ」、教職員や地域の方による「いじめ見逃しゼロ」、保護者の皆さんによる「わが子のいじめゼロ」です。学校・家庭・地域で力を合わせて取り組んでいきたいと考えています。ご協力、よろしくお願いします。

また、6月8日(木)、9日(金)に定期考査を行いました。それに向けて、本校では「挑戦の時間」という学習の取組を行っています。これは、各学級で、定期考査対策として、各教科からの課題に取り組むものです。今回は、この時間を5回設けました。右の写真にあるように、生徒たちは、仲間と助け合い、学び合いながら、自己ベストを目指して頑張っていました。



【挑戦の時間の様子】

さらに、6月23日(金)、今年度最初のシェイクアウト訓練を行いました。これは、地震発生を想定し、緊急地震速報が入った際に、自分の命を守る行動を最優先して行動する力を身に付けてもらうために取り組んでいるものです。今回は、安全確認に課題も見つかりました。今後も地域の防災拠点校としての自覚をもって、訓練を重ねていきたいと考えています。保護者・地域の皆さまも、ご協力よろしくお願いします。



【シェイクアウト訓練の様子】

学校の経営方針 Part 1

この紙面を使って、本校の経営についても少しずつ発信させていただきます。

まず、本年度の本校の重点目標は、

粘り強くやり抜く力を発揮し、多様な仲間を尊重しながら、協働する生徒の育成

です。生徒たちがこれまでに培ってきた力を一層伸ばすために、次のステップとして、「その力を発揮すること」「多様さを理解した上で、力を合わせて活動すること」ができるようになってほしいと考え、本年度は、これを目指していきます。

そして、この目標を達成するために、特に次の5つのことを「経営の重点」として取り組んでいきます。

- ①自律的・協働的な学習を促す防災教育
- ②人権感覚を磨き、実践力を高める人権・同和教育
- ③多様な教育ニーズに応じた支援の充実を図る
生徒指導・特別支援教育
- ④縦と横のつながりを強める生徒会活動・CS活動
- ⑤ウエルビーイングの実現を目指す働き方改革

今回は、その1つ防災教育についてお伝えします。本校にとって、防災教育そしてそれに関する取組は、欠かすことができないとても大切なものです。

防災教育とは、突き詰めると「命を守ることを学ぶ」、これからの社会を生き抜くための学習です。そのために、まずは1年生の総合的な学習の時間で、必要となる知識などをしっかりと学んでもらいます。そして、行事や避難訓練などで、もしもの時の対処方法などを学び、適切な意思決定や行動選択ができるようになることを目指していきます。今年も11月には引渡し訓練を行います。保護者や地域の方のご理解とご協力が必要です。よろしくお願いします。

7～9月の主な行事(予定)



7/ 8 (土)	土曜授業 1,2年:授業参観、3年:進路説明会
12 (水)	校区いじめゼロサミット
20 (木)	1学期終業式
21 (金)	教育相談・三者面談(～28日)
8/29 (火)	2学期始業式
30 (水)	給食開始
9/ 1 (金)	交通安全指導
6 (水)	総合ウィーク(～8日、弁当持参)
15 (金)	中間考査